



# 岡山県原水協通信

2012年11月2日 No239  
原水爆禁止岡山県協議会  
700-0981 岡山市北区西島田町 4-25  
TEL086-244-4526 (F)805-6172  
[kenmin@po5.oninet.ne.jp](mailto:kenmin@po5.oninet.ne.jp)

## 倉敷高校 秋楽祭で原爆写真展

倉敷市中庄にある倉敷高等学校（生徒数580名、私立男女共学校）の第48回秋楽祭～文化の部～が11月2日に行われ、生徒会と県原水協が担当して原爆写真展が開かれました。

午前11時から午後3時という限られた展示時間でしたが生徒、保護者等あわせて194人が熱心に鑑賞されました。

「自分は6歳のとき爆心地から25Kmの地点でこの雲を見た。薄いピンクとグレーの混ざった雲だった。市街地から逃れてくる多くの人が次々に亡くなった」と話す年配の方もいました。

「原爆の怖さは体験していない身としてはどこか実感がわかないものでした。しかし、こうしてパネルとして見ることでその一部を感じられた気がしました」とアンケートに答えた男性もありました。会場で44筆の署名が寄せられ、1900円の被爆者募金がよせられました。

(写真 上・熱心にパネルを見る人たち 下・署名コーナーで署名に応じる人)



## 赤磐文化祭で原爆写真展

赤磐水協



10月20～21日、赤磐市桜が丘いきいき交流センターで開催された第9回文化祭で、赤磐原水協は「原爆と人間」の写真を展示しました。今年は親子連れ、友達どうしなど若い人の参加も多く、沖縄のこと、オスプレイの配備のことなどが弾み、核兵器の廃絶を求める署名とオスプレイの配備に反対する署名がそれぞれ31筆と、1500円の募金がよせられました。

2013年版  
1部1400円  
県原水協へ